

平成22年度 事業計画

はじめに

本協会にとって本年度は指定管理受託期間の最終年度となり、また次期指定管理の公募・選定が実施される重要な年度を迎える。本協会はこれまで実施した様々な事業の成果が問われるとともに、次期指定管理者として選定を受けるため、事業の見直しと執行体制の強化・効率化が求められる。

平成22年度事業計画（案）の策定に当たっては、

- ① 市域における多くの団体が加盟する組織特性を活かし加盟団体との共働による事業の強化を図ること。
- ② 大変厳しい社会経済状況の中ではあるが、事業費を徹底して見直し、職員の効率的配置によりスリム化し、徹底したコスト意識をもって事業を行うこと。
- ③ 限られた予算の中、事業の見直しにより選択と集中を図り、徹底したお客様目線により利用者サービスを向上させること。

を本協会の基本方針とした。

I 受託事業

1. 競技スポーツ強化振興事業

競技スポーツの振興とスポーツ指導者の養成及び資質向上に主体的に取り組む団体に対して助成することで、広く市民のスポーツに理解と関心を深めさせると同時に、競技団体ごとの競技力の一層の向上と指導者全体の指導レベルの底上げを行い、競技団体の組織力強化を図ることを目的とする。

(1) 第9回京都市民総合体育大会<充実>

広く京都市民がスポーツに参加できる機会を設けることにより、体力の向上と健康の保持増進を図るとともに、明るく豊かな市民生活に資することを目的として、様々な種目の競技大会を開催する。

- ①主 催 京都市、(財)京都市体育協会
- ②主 管 実施加盟団体
- ③種目数 33 種目（予定）
- ④期 間 平成22年4月1日から平成23年3月31日
- ⑤会 場 京都市内を中心に各会場で実施

<助成金>

- 助成金額 1加盟団体につき、120,000円を限度とする。
- 助成回数 1加盟団体につき年1回とする。

(2) 競技スポーツ振興事業

ア 競技力向上事業<新規>

京都市における各競技団体の競技力を高めるため、加盟団体が実施する競技力向上を目的とした事業に対し助成を行う。

平成 21 年度まで加盟団体への助成金交付対象であった強化練習，スポーツ指導者養成，大会の実施，審判講習会，教室，普及活動等に助成する。

- 助成金額 1 団体につき，総事業費の 1 / 2 を助成する。
ただし，上限は 1 2 0，0 0 0 円を限度とする。（複数の事業可）

イ 指導者養成事業<新規>

京都市におけるスポーツ指導者の資質向上と市民スポーツの普及・振興を図ることを目的として，スポーツ指導者やスポーツ関係者を対象とした講習会を本会が実施する。

2. 第 2 3 回全国健康福祉祭いしかわ大会

全国の都道府県を会場に毎年輪番で開催されている，高齢者を中心とする幅広い世代のスポーツと文化，健康と福祉の総合的な祭典「全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）」について，本会加盟競技における京都市代表団の選手選考会に対する助成を行う。

- ①名 称 第 2 3 回全国健康福祉祭いしかわ大会
- ②愛 称 ねんりんピック石川 2 0 1 0
- ③主 催 厚生労働省・石川県・財団法人長寿社会開発センター
- ④会 期 平成 2 2 年 1 0 月 9 日(土)～ 1 2 日(火)
- ⑤種目数 スポーツ交流大会（1 0 種目），ふれあいスポーツ交流大会（9 種目）

- 助成金額 1 加盟団体につき，8 0，0 0 0 円を限度とする。

3. 公共施設案内予約システム管理運営事業

家庭のパソコンや携帯電話，スポーツ施設に備え付けの端末機からインターネットを通じて各施設の空き状況の閲覧や利用予約が行える「京都府・市町村共同 公共施設案内予約システム」に関する業務を京都市からの委託を受け，管理及び運営する。

なお，平成 22 年度から，利用者サービス向上のため，これまで窓口でのみ受付を行っていた利用者登録申請を郵送でも受け付ける（申請書の配布及び本人確認は当協会が管理する各スポーツ施設の管理事務所で実施）。

《業務内容》

- 施設利用に関する照会及び回答
- 利用登録手続き
- 優先使用の本申請受付，優先使用予約のデータ処理
- 雨天不使用，こども減額等の受付及びデータ処理
- 使用料未納者への督促状作成及び発送
- 使用証明，納付証明の発行
- 利用実績の統計作業
- 使用料に係る指定金融機関との連絡調整
- その他関係機関・団体及び各施設との連絡調整
- 京都府市町村共同公共施設案内予約システムの機能改修に係る作業

《対象施設》

硬式野球場	横大路硬式野球場 伏見桃山城運動公園野球場	球技場	吉祥院球技場 桂川緑地久我橋東詰第1球技場 下鳥羽球技場
軟式野球(ソフトボール)場	岡崎公園グラウンド 吉祥院グラウンド	多目的グラウンド	伏見桃山城運動公園多目的グラウンド
軟式野球場・運動場	一乗寺グラウンド 岩倉東グラウンド 朱雀グラウンド 勧修寺グラウンド 殿田グラウンド 小畑川グラウンド 三栖グラウンド 伏見グラウンド 横大路グラウンド	テニスコート	宝が池テニスコート 岡崎テニスコート 勧修寺テニスコート 西院テニスコート 小畑川テニスコート 三栖テニスコート 桂川緑地久我橋東詰テニスコート
少年野球(ソフトボール)場	東野グラウンド 上鳥羽グラウンド 牛ヶ瀬グラウンド 桂川緑地久我橋東詰グラウンド	体育館	京都市体育館 武道センター本館(主・補助) 横大路体育館 左京地域体育館 中京地域体育館 吉祥院地域体育館 久世地域体育館 伏見東部地域体育館 伏見北部地域体育館
少年サッカー場	桂川緑地久我橋東詰第2球技場	武道場	武道センター旧武徳殿
フットサル場	桂川緑地久我橋東詰第3球技場	相撲場	武道センター相撲場
洋弓場	横大路洋弓場		
弓道場	武道センター弓道場		

《端末機設置施設》

市民スポーツ会館， 武道センター， 宝が池公園テニスコート， 岡崎公園， 三栖公園，
岩倉東公園， 勧修寺公園， 吉祥院公園， 西院公園， 小畑川中央公園， 下鳥羽公園，
横大路運動公園体育館， 京都アクアリーナ， 伏見北堀公園地域体育館，
桂川地域体育館， 醍醐地域体育館， 山科地域体育館， 東山地域体育館， 右京地域体育館

4. スポーツ施設の管理業務<新規>

平成21年度新たに受託した桂川緑地久我橋東詰公園の管理業務を引き続き受託するとともに、加えて、新たに横大路運動公園の管理業務を受託することとなったため、指定管理施設と同様に「安心・安全の施設づくり」「利用者本位の施設運営」に努める。

<受託施設>

	施設名	対象種目	規模	その他
横大路運動公園	体育館	バスケットボール, パレーボール, テニス, ハンドボール, バドミントン		3,582 m ² トレーニングルーム, 会議室, 談話室
	野球場兼運動場	硬式野球	1面	44,100 m ²
		軟式野球, ソフトボール	4面	
	洋弓場	洋弓	4射場	1,400 m ²
	ゲートボール場	ゲートボール	1面	594 m ²
クリケット場	クリケットゴルフ	1面	315 m ²	
桂川緑地久我橋東詰公園	球技場	サッカー, ラクロス	1面	7,500 m ²
	運動場兼ソフトボール場	ソフトボール, ラグビー	1面	12,000 m ²
	少年サッカー場	少年サッカー	2面	8,450 m ²
	フットサル場	フットサル	3面	1,188 m ²
	テニスコート	テニス	8面	6,100 m ²

II 指定管理事業

1. 施設管理運営

京都市体育協会は、市民スポーツの普及・振興を目的に設立され、加盟団体とともに各種事業に取り組んでおり、体育施設の管理運営においても京都市の競技スポーツや市民スポーツの活動の場所として重要な位置づけとなっている。

平成18年度から始まった指定管理者制度においても、本会の目的を達成するために指定を受ける必要があり、次のような様々な取り組みを実施している。

- 老朽対策及び安心・安全確保のための施設改修の実施
- 夜間照明設備の使用料金の値下げ(西京極陸上競技場, わかさスタジアム京都)
- 利用時間の拡大(京都市体育館 8:00~22:00)
- 「ご意見箱」の設置やモニタリングの実施
- KES(環境マネジメントシステム)ステップ1の推進
- エコステーションや次世代自動車の充電設備などの地球温暖化対策

<受託施設>

※：利用料金制施設

施設名(募集区分)		対象種目	規模
西京極	※陸上競技場兼球技場	陸上競技, サッカー, ラグビー, アメリカンフットボール	第1種公認トラック (400m×9コース) フィールド(106m×71m) ナイター照明塔6基
	※補助競技場		第3種公認トラック (400m×8コース)
	※わかさスタジアム京都	野球, ソフトボール	センター117m, 両翼100m, 内野:黒土, 外野:芝生 ナイター照明塔6基
※宝が池公園球技場		サッカー, ラグビー, アメリカンフットボール, ラクロスほか	フィールド148m×83m メインスタンド, 芝スタンド
武道センター	本館	柔道, 剣道, なぎなた, テニス, バレーボール, バドミントン, 卓球	3,272 m ²
	旧武徳殿	柔道, 剣道, なぎなた	1,051 m ²
	弓道場	弓道	10 射場
	相撲場	相撲	やぐら付き土俵
市体育館・市民スポーツ会館	市体育館	バスケットボール, バレーボール, テニス, ハンドボール, バドミントン, 卓球, 体操, 柔道, 剣道	8,316 m ²
	市民スポーツ会館	テニス, バスケットボール, バレーボール, テニス, バドミントン, 卓球, ニュースポーツ	2,027 m ²
有料運動公園及び宝が池公園(テニスコート)	岡崎公園	軟式野球, テニス	
	一乗寺公園(無人施設)	軟式野球, ソフトボール	
	岩倉東公園	軟式野球, ソフトボール, サッカー	
	朱雀公園(無人施設)	軟式野球, ソフトボール	
	東野公園(無人施設)	少年野球, ソフトボール	
	勸修寺公園	軟式野球, ソフトボール, テニス	
	殿田公園(無人施設)	軟式野球, ソフトボール	
	吉祥院公園	軟式野球, ラグビーフットボール, サッカー	
	上烏羽公園(無人施設)	少年野球, ソフトボール	
	西院公園	テニス	
	牛ヶ瀬公園	少年野球, ソフトボール	
	小畑川中央公園	軟式野球, ソフトボール, テニス	
	三栖公園	軟式野球, ソフトボール, テニス	
	下烏羽公園	サッカー	
	伏見公園	軟式野球, ソフトボール	
宝が池公園テニスコート	テニス		
伏見桃山城運動公園(H19.4~)		硬式野球, 軟式野球, ソフトボール, サッカー	

2. 施設活用事業

(1) 加盟団体との連携事業

加盟団体やスポーツ施設に隣接した地域の方々と連携し、施設の特徴を生かして多くの市民にスポーツに親しむ場の提供を行う事業を実施する。

- ア みんなのスポーツフェスタ
 - 西京極総合運動公園一帯を利用した市民参加型スポーツイベント
- イ スポーツチャレンジデー<新規>
 - 体育館やグラウンドを利用したトップアスリートと市民のふれあいイベント
- ウ お正月施設開放
 - 西京極陸上競技場、宝が池球技場、岡崎公園グラウンドなどの無料開放

(2) スポーツ教室、講座事業

スポーツ施設を幅広く活用するため、子どもから高齢者まで気軽に利用できるスポーツプログラムを提供し、併せて施設の活性化を図る。

- ア 体育館スポーツ教室（5種目）
- イ スタジオ「ダッシュ！」（2種目）
- ウ スポーツ講座（5講座）

(3) 利便性向上事業

スポーツ施設の空きスペースなどを有効に活用し、スポーツはもとより公園に来られる方なども対象にした施設の価値を高める事業を実施する。

- ア 宝が池公園フットサルコート運営事業
- イ 公園利用者への環境整備事業<新規>
 - ジョギング・ウォーキングコースの表示（伏見桃山城、横大路など）
 - ロビー等での写真、絵画ギャラリーの実施（市民スポーツ会館）
 - 市内の体育施設を結ぶウォーキングマップの作成など

Ⅲ 自主事業

1. 市民のためのスポーツ事業

(1) スポーツツアー事業

既存のスポーツ施設を利用したスポーツだけでなく、山や湖など自然のもとで活動できるツアーを実施することで、子どもから高齢者まで幅広い健康志向の方へのサービスを提供する。

トレッキング、親子サマーキャンプ、スキーなど

(2) スポーツ振興事業<新規>

日ごろ施設を一般利用されている利用者やスポーツ教室参加者を対象とした競技大会を開催することにより、スポーツを通し交流の輪を広げ、施設の活性化を図る。

宝が池フットサル大会、京都市体育館卓球大会など

(3) 京都市等との共催事業

京都市が実施する京都ツデーウォークなど、スポーツ事業を共催することにより、市民へのスポーツの普及・振興を図る。

2. 競技のためのスポーツ事業

(1) 都市間交流スポーツ大会

都市対抗形式での競技大会を通じて各都市スポーツ団体間及び市民の交流促進を図り、競技力の向上と青少年の健全な育成、また、生涯スポーツの普及に寄与することを目的に実施される「都市間交流スポーツ大会」へ京都市選手団として参加する。

〈本大会概要〉

- ① 名 称 第7回都市間交流スポーツ名古屋大会
- ② 開催都市 名古屋市
- ③ 期 間 平成22年7月10日(土)11日(日)
但し、ボウリングは7月24日(土)、25日(日)
- ④ 種 目 数 12種目

● 都市間交流スポーツ大会派遣補助<新規>

名古屋大会の参加にあたり助成金を交付する。

〈助成金額〉	1日競技	4,000円×参加人数
	2日競技	10,000円×参加人数

(2) 京都府民総合体育大会

京都府民の健康増進と体力の向上、地域スポーツの活性化と振興を図ることを目的に、京都府下の各会場で毎年開催されている市町村対抗形式の競技大会「京都府民総合体育大会」へ京都市選手団として参加する。

〈本大会概要〉

- ① 名 称 第33回京都府民総合体育大会
- ② 開 会 式 平成22年10月31日(日)
- ③ 場 所 京都府立山城総合運動公園体育館
- ④ 種 目 数 市町村対抗競技大会 14種目、市町村交流種目 2種目

● 府民総体市町村対抗競技派遣補助<新規>

京都駅からの距離に応じて1日1人あたりの補助単価を定める。

距 離	内 容
半径20km未満	1人単価：1,000円(例 京都、亀岡、宇治)
半径21～40km未満	1人単価：2,000円(例 丹波自然運動公園)
半径40km以上	1人単価：4,000円(例 福知山以北)

(3) プロスポーツの支援事業

西京極を拠点とするプロスポーツ団体を支援し、市民スポーツの新しい側面である「みるスポーツ」の場の提供や、教室・講習会などを通じふれあいの場を提供することにより、競技スポーツの振興にも寄与する。

〈西京極を拠点としたプロスポーツ団体〉

- ① サッカーJリーグ「京都サンガF.C.」
- ② バスケットボールbjリーグ「京都ハンナリーズ」
- ③ 女子プロ野球リーグ「京都アストドリームス」

(4) その他の事業

ア ビッグゲーム誘致のための施設調査<新規>

国際大会や全国大会などの開催誘致に向け、施設の現状を把握し、大会開催の可能性を調査する。

イ 加盟団体へのオフィスブースの貸し出し事業

市民スポーツ会館の空きスペースを市から許可を得て、加盟団体等に対して事務スペースを貸し出す。

ウ 後援・共催、体協会長杯補助、賞状等の交付

加盟団体等が実施する競技大会や事業に対し、後援及び共催名義の使用を許可し、賞状を交付する。

3. スポーツ事業を支える取組

(1) ダッシュ会員制度事業

本会が実施するスポーツ教室などの事業参加者に対して、広く市民に参加いただけるよう会員制度を実施している。

会員には教室等参加料金割引やポイント付与及び割引還元等のサービスを行い、リピーターを増やし市民の健康増進に寄与することを目的とする。

メールマガジンの配信、有効期限の設定（2年）など

(2) 広報活動強化事業

幅広い分野のスポーツ情報を市民に提供することを目的として、本会の会報誌「ダッシュ！」の発刊や公式ホームページ等を運営する。

平成22年度からは、ホームページ上でのスポーツ情報の発信を強化するため、大会情報や競技情報を新たに加え市民のニーズに添えていく。

(3) 広告事業

本会が管理するスポーツ施設に広告看板が設置できる場所を検討し、企業広告等の掲載を募り広告設置による収入の確保を目指す。

(4) 各種助成金活用事業

スポーツ振興くじ toto をはじめ各種の助成金を活用し、本会の諸事業のレベルアップにつなげる。

(5) 賛助会員制度の立ち上げ

自主財源の確保を図るため、新たに賛助会員制度の立ち上げを検討する。

(6) その他利用者サービス事業

有料駐車場、自動販売機、物品販売など

IV 各種会議

1. 理事会等

会議名	開催予定	内容
理事会	平成22年6月	平成21年度事業報告・収支決算ほか
	平成23年3月	平成23年度事業計画・収支予算ほか
評議員会	平成22年6月	平成21年度事業報告・収支決算ほか
	平成23年3月	平成23年度事業計画・収支予算ほか
総務委員会	随時	今後の市民スポーツの普及・振興策の検討
事業委員会	随時	今後の市民スポーツの普及・振興策の検討

2. 職員研修会

職員の職場意識を向上し、施設利用者に対するサービスの質を高めるため、各種研修を実施し、職員のスキルを向上する。

- ア 全員研修 接遇マナー研修、環境研修、普通救命(AED)研修、防災研修など
- イ 階層別研修 情報セキュリティ研修、電気保安研修、中堅研修など